

事業者排出量削減報告書

(宛先) 京都府知事		平成25年7月17日					
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 滋賀県彦根市小泉町31番地		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 平和堂 代表取締役社長 夏原 平和 電話 0749-23-3111					
主たる業種	各種商品小売業						
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 第12条第1項第1号 <input type="checkbox"/> 第12条第1項第2号又は第3号 <input type="checkbox"/> 第12条第1項第4号						
計画期間	平成23年4月から平成26年3月まで						
基本方針	平成22年度を基準に、平成25年度の温室効果ガス排出量を3%以上削減する。						
計画を推進するための体制	支配人または店長をEMS責任者とする環境マネジメントシステムの推進体制を基に、他のEMSの取り組みと合わせて推進する。						
温室効果ガスの排出の量	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率	
	事業活動に伴う排出の量	18,013.3 トン	15,437.3 トン	14,072.7 トン	トン	-18.1 パーセント	
	評価の対象となる排出の量	18,013.3 トン	15,437.3 トン	14,072.7 トン	トン	-18.1 パーセント	
実績に対する自己評価		・夏季及び冬季の節電対策の徹底により、目標を大きく上回る削減を達成した。LEDへの設備投資も効果が上がっている。一部計画店舗の閉鎖も影響している。					
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	事業の用に供する建築物の用途	原単位の指標	基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率
	店舗	事業活動に伴う排出の量 (売場面積kg-CO2/m ²)	116.24	99.61	82.45		-21.69 パーセント
		事業活動に伴う排出の量 ()					パーセント
実績に対する自己評価		・総量削減と同様に、目標を大きく上回る削減を達成した。					
重点的に実施する取組の実施状況		基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考	
		77.0 セン	77.0 セン	77.0 セン	セン		
具体的な取組及び措置の内容	(23)年度	一部照明設備の間引き、空調温度調整					
	(24)年度	一部照明設備のLED照明への切り替え					
	(25)年度						
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせるために実施した措置	措置の内容	自動車通勤者には駐車場代を自己負担させることにより、公共交通機関での通勤を推進する。					
	上記の措置を実施した結果に対する自己評価	一定の成果はあったと考えられる。					
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減した量	区分	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考		
	森林の保全及び整備によるもの	トン	0.0 トン	0.0 トン			
	府内産の木材の利用によるもの	トン	0.0 トン	0.0 トン			
	再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの	トン	0.0 トン	0.0 トン			
	グリーン電力証書等の購入によるもの	トン	0.0 トン	0.0 トン			
	温室効果ガス排出量の削減効果分又は温室効果ガスの吸収効果分の購入によるもの	トン	0.0 トン	0.0 トン			
合計		0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	・森林保全活動「平和の森づくり」として、京都府和束町にて、2012年6月14日に合計49名が参加し、下草刈りや除伐等を実施した。						
特記事項							

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。
 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。